



平成30年(2018)
No.406

三重県の県政情報をお届けします

県政だより みえ

◎広報紙 毎月1日発行 ◎データ放送 毎週木曜日更新
「県政だより みえ」は政策情報を中心に、毎月第一日曜日に新聞折り込みでお届けしています。
イベントやお知らせなど暮らしに役立つ最新情報はデータ放送でご覧いただけます。



平成最後のインターハイ開催迫る!

みんなで盛り上げよう!

開催期間 平成30年7月26日(木)~8月20日(月)
平成30年度全国高等学校総合体育大会



総合開会式一般観覧者募集中! 詳しくはP4をご覧ください。

- 特集1 安全で安心な三重のまちづくり
- 特集2 未来志向で幸福実感日本一の実現へ
- 特集3 伊勢志摩サミット開催から2年

知事が行く! 突撃取材!

誰もが分かる、知っている“ヘルプマーク”をめざして

株式会社オアシス 代表 小崎 麻莉絵さん



三重の安全・安心は 私たちの力で



地域の子どもたちから「パンダ号のおじさん」として親しまれています



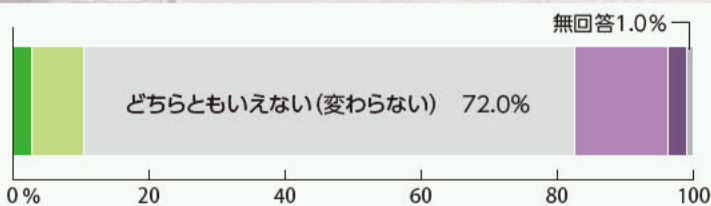
「パンダ号」
パンダに見立てたデザインでパトロールする青色回転灯装備車(青パト)

熊野市立金山小学校での子ども見守り活動
(防犯パトロールボランティア熊野子ども見守り隊)

三重県インターネット放送局
「県政チャンネル 熊野子ども見守り隊」
において、YouTubeでも配信。



「自分(おじさん)たちの力で子どもたちを守りたい」という志のもと、平成24年に結成し、子ども目線での防犯・交通安全活動に取り組んでいます。この活動は、熊野市のほか、御浜町、紀宝町にも広がっています。



合わせて10.5%

合わせて16.4%

治安が良くなったと思う人よりも悪くなったと思う人の割合がやや高くなっています。

アクションプログラムに係る県民意識調査(平成28年4月)より

Q

あなたの住む地域では、3年前と比較して、治安はどのようになつたと思いますか?

県内で安全・安心に向けたアクションが広がっています!
県内の安全・安心は地域の皆さん一人ひとりの日々の防犯・交通安全活動によって支えられています。
県民や事業者の皆さんの日々の活動により、県内の犯罪や交通事故は、長期的には減少傾向にあります。
しかし、子ども・女性・高齢者などに対する犯罪や、交通事故への県民の皆さんの不安はまだまだ解消されていません。
今号では、安全・安心なまちづくりのための座談会や、地域での県民や事業者の皆さんによるアクション(防犯・交通安全活動)を紹介します。

特集1 安全で安心な三重のまちづくり

県では、平成29年1月に策定した「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム」に基づき、県民の皆さんと一緒に犯罪や交通事故のない三重の実現をめざしています。平成29年7月から、さまざまな主体が意見交換を行う場として、各地で「座談会」を開催しています。



意見交換の様子(座談会in桑名)



地域住民の方による事例発表(座談会in伊勢)

県民・事業者の皆さんの声

座談会(県内18警察署単位) 平成30年度開催予定

四日市北、四日市南、亀山、鈴鹿、津、津南、松阪、大台、鳥羽、尾鷲、熊野、紀宝、伊賀、名張

開催済…桑名、いなべ、四日市西、伊勢
※参加または、傍聴を希望される方はお問い合わせください。

「安全で安心な三重」検索

「座談会」では、事業者、若者、女性などさまざまな方に参加いただき、安全・安心のまちづくりのための新たなアクションやネットワークの構築を呼びかけています。

今年度も引き続き、県内各地で座談会を開催し、県民の皆さんの意見を聞かせていただきます。



三重県オリジナル防犯キャラクター サイボク 忍者防犯ミエ丸

「事業者」によるアクション

自動車部品メーカー「株式会社デンソー大安製作所」(いなべ市)では「働く仲間の人生を守る交通安全」を合言葉に、食堂ディスプレイに各部門の無事故日数を映すなど、アイデアあふれる独自の取り組みを行っています。



食堂ディスプレイ

「若者」によるアクション

学生有志で結成された「四日市大学地域パトロール部」(四日市市)では、拍子木を打ちながら地域住民とともに、防犯パトロールを実施し、地域の自主防犯実現のサポートを行っています。



地域パトロール

「女性」によるアクション

小さな子どもを持つ母親を中心に結成された「ライブリーシティ自主防犯委員会」(伊勢市)では、日常生活の中で犯罪等に目を光らせる「ながら運動」を行っています。



子どもの送迎

問い合わせ先/環境生活部 暮らし・交通安全課 ☎059・224・2664 FAX 059・228・4907 ✉anzen@pref.mie.jp

特集2 未来志向で幸福実感 日本一の実現へ

「安心なくして希望なし」の平成30年度当初予算 予算編成のポイント

平成30年度当初予算は、極めて深刻な財政状況の中にあっても、安全・安心の確保や未来を切り拓くための攻めの取り組みには予算を確保しました。中でも、防災・減災などの喫緊の対策に対応するため、投資的経費は抑制しつつも、公共事業については前年度を上回る規模を確保しました。さらに、子どもたちの未来のための取り組みやスポーツの推進などについても重点的に予算を確保しています。

一方で、持続可能な行財政運営に向けて、「三重県財政の健全化に向けた集中取組」に基づき、事務事業を徹底的に見直すなど、歳出構造を見直しています。

一般会計予算の概要

●予算の規模

平成30年度当初予算(一般会計)は6,968億円、対前年度比(※)0.9%の減少となりました。

※対前年度比:平成29年度1号補正後予算比。平成29年度1号補正予算においては、職員給与等を減額するとともに、当初予算の一部計上を見送った退職手当について増額しました。

歳入

県税収入について、国内消費の回復基調による地方消費税の増が見込まれることから、対前年度比0.9%増の2,472億9,200万円を計上しています。

地方交付税について、国の平成30年度地方財政対策を踏まえ、対前年度比0.8%増の1,393億5,000万円を計上しています。

県債について、三重交通バスポートの社伊勢など大規模施設の整備費の減などにより、対前年度比7.8%減の996億600万円を計上しています。

歳出

あらかじめ支出が決められている人件費、社会保障関係経費や過去の県債の返済にかかる公債費などは、対前年度比1.0%減の4,387億円となっています。

また、社会資本を整備する建設事業や災害復旧事業などの投資的経費は、対前年度比6.2%減の891億円となっています。ただし、平成30年度当初予算と一体的に編成した平成29年度2月補正予算(その1)をあわせたベースの比較では、9.3%増の1,038億円となっています。

平成30年度に取り組み主な事業

①三重で学び働く

人材育成・確保と働き方改革
事業承継支援総合対策事業(雇用経済部)
1,474万6千円



②三重で育てる

全ての子どもが希望と
チャンスをつかむ社会的支援
子どもたちが未来に向かって不安や葛藤を乗り越え、チャンスをつかみ、希望をかなえるための挑戦を持続的に支援できるよう、子ども基金を創設します。



③三重を強く豊かに

防災・減災対策とインフラ整備
河川事業(公社)(国土整備部)
78億6,323万8千円
(平成29年度2月補正予算を含む)
洪水、地震等による自然災害から生命や財産を守るため、河川改修等の治水対策や危機管理型水位計の設置、洪水浸水想定区域図の作成等を進めます。



④三重で生きる

安心を提供する医療・介護・福祉の充実
健康マイレージ推進事業(医療保健部)
1,44万5千円



⑤三重で躍動する

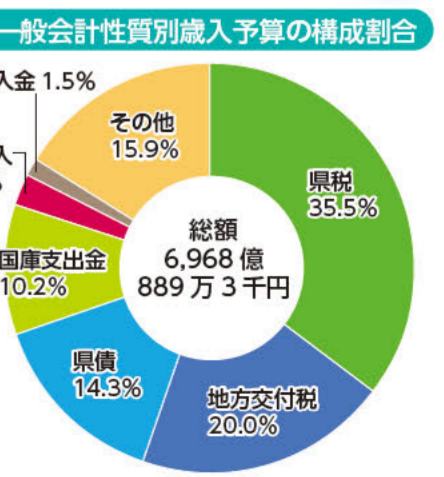
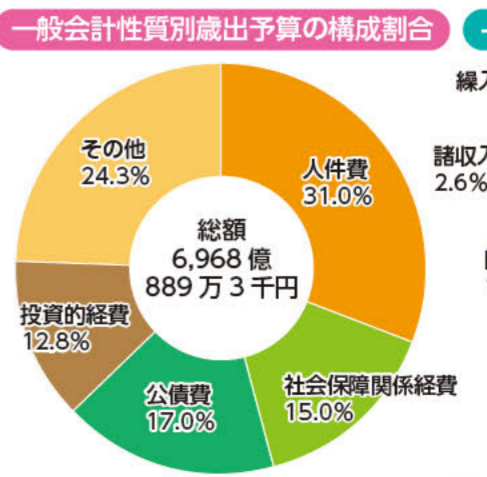
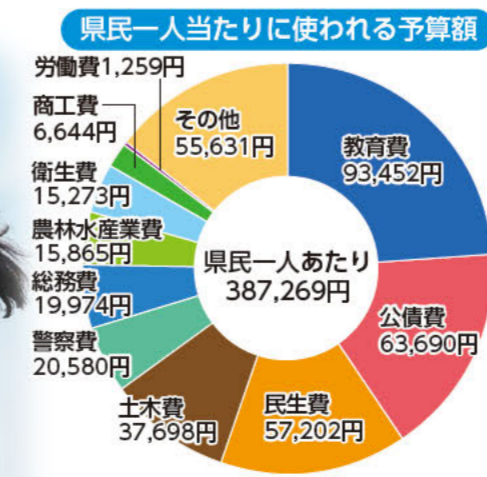
人が輝くスポーツの推進
平成30年度全国高等学校総合体育大会開催事業(教育委員会)
6億1,966万3千円



⑥三重が選ばれる

地域力・営業力のさらなる強化
「広がりGAP」の輪 推進支援事業(農林水産部)
2,190万3千円

安全安心な農産物の生産につながるGAPの取り組み拡大を図るため、指導員の育成や認証取得支援、農業大学校での学習環境の整備等に取り組むとともに、「有機」A.S認証取得の支援などを行います。



(注) 四捨五入のため合計に合わない場合があります。

特集3 伊勢志摩サミット開催から2年

2016年5月26日・27日のサミット開催から2年。県ではサミット開催を記念したさまざまな取り組みを行います。ぜひサミットを振り返ってみてください。

「サミット」での「サミット」の「サミット」

サミット開催2周年とサミットオープン1周年を記念し、伊勢志摩サミットへのエールと題したメモリアル企画展示を行います。

伊勢志摩サミット仕様のパトカーのミニカーや、サミットに向け寄せられた著名人のサイン等を展示します。



サミット仕様のパトカーのミニカー

場所: 伊勢志摩サミット記念館
「サミット」(近鉄賢島駅2階)
期間: 5月19日(土)~6月15日(金)
時間: 9時~17時 年中無休
「入場無料」
※詳しくはお問い合わせください。

「みえ国際ウィーク2018」

国際的な取り組みを募集中!
国際交流や国際貢献など、4月~6月に皆さんが実施する国際的な取り組みを募集しています。応募いただいた取り組みは随時、県ホームページに掲載し、県民の皆さんに周知します。応募方法など、詳細は県ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

募集期間: 6月1日(金)まで



県内で実施された取り組みの写真(昨年の「みえ国際ウィーク」にて)

「イオンモール鈴鹿」

「知ってる?身近な国際活動」を開催
企業・団体等が実施している国際的な取り組みについて、県民の皆さんにPRするイベントを開催します。

日時: 5月12日(土) 10時
場所: イオンモール鈴鹿 1階北コート
「参加無料」「申込不要」
※詳しくはホームページをご覧ください。お問い合わせください。

問い合わせ先/雇用経済部 国際戦略課 ☎059・224・2884 FAX 059・224・2884 ✉kukusen@pref.mie.jp

問い合わせ先/総務部 財政課 ☎059・224・2110 FAX 059・224・2115 ✉zaisei@pref.mie.jp

知事が県内各地に出掛け、三重を舞台に活躍している『若者』を紹介します。

三重の若者のチカラ

知事が行く! 突撃取材! 2

誰もが分かる、知っている “ヘルプマーク”をめざして

株式会社オアシス 代表 小崎 麻莉絵さん

ヘルプマークとは?

義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方が、周囲の方にそのことを知らせるマークです。県では、緊急時や災害時に必要な対処法を周囲に伝えられるヘルプカードを配布しています。



四日市市内で開催された講演会で

ヘルプマークとの出会い

今回は、ヘルプマークの普及に取り組む小崎 麻莉絵さんの講演会に伺いました。小崎さんは2014年に骨髄異形成症候群という病気にかかり、余命5年と宣告されました。1年間の入院後、社会復帰されましたが、通勤電車の中で立っていることがつらく、優先座席に座っていたところ、注意されたそうです。事情を説明すると理解してもらえましたが、お互いに気まづくなってしまったそうです。「気まづくならず病気のことを周囲に気付いてもらう方法はないだろうか」と考えた小崎さんは、インターネットで検索してヘルプマークを見つけました。「マークをカバンに付けてからは、『頑張っ』と声をかけられたり、隣の座席に座っている人が私の代わりに高齢の方に席を譲ってくれたりするようになりました」と教えてくれました。



共感が次のアクションへ

講演後、聴講された方からは、「ヘルプマークをきっかけに、思いやりのある町にしていきたい」と温かい言葉をいただきました。小崎さんの話に共感して涙ぐむ方もおり、講演を聞いた方が、身近な人にマークのことを伝えるなど、



次のアクションへと広がってほしいですね。

ヘルプマークのPR活動を続けたい

小崎さんは、講演会に加え、地域のイベントなどでPR活動を積極的に行っています。活動を始めた頃に比べ認知度も高くなっているそうです。小崎さん自身も電車などで、「席を譲ろうか?」「困ったら声かけて!」とってもらう機会が増え、とても嬉しいと話してくれました。マークがあることで周囲の人に外見からは分からない援助の必要性やどんな手助けをすればよいか伝わり、自然に思いやりのある行動ができますね。

やるやん! みんなで三重の若者を応援しよう

小崎さんにはヘルプマークの普及啓発に向けて、県の「ヘルプマーク・アンバサダー」にも就任していただいています。「マークのことを理解してもらうとともに家族や友人、周囲の方に伝えてほしい」と言う小崎さん。身近な人に広めていくことが大事なんです。皆さんもヘルプマークの普及にご協力ください!



取材/知事 鈴木英敬

SNSでも三重の若者の頑張る姿を紹介しています! ぜひ「シェア」や「リツイート」をしてください!

三重県公式Facebook つづきは三重で Twitter

- 今回の取材の詳細版はホームページでご覧いただけます。 [県政だより みえ](#) [検索](#)
- 取材の様子は三重テレビ「県政チャンネル ～輝け! 三重人～」で5月11日(金)22時15分から放送します。
- 三重県インターネット放送局「知事突撃取材」でYouTubeでも配信。

県ホームページでも「県政だより みえ」「声の三重県だより」を配信しています。 [県政だより みえ](#) [検索](#)

編集・発行/三重県広聴広報課

「県政だより みえ」に関するご意見・感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。

〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課 ☎059-224-2788 ☎059-224-2032 ✉koho@pref.mie.jp 県庁電話案内(各課ご案内) ☎059-224-3070

三重県の人口・世帯数 1,796,011人(男性 875,314人 女性 920,697人) 732,678世帯 平成30年3月1日現在

平成30年度全国高等学校総合体育大会 「総合開会式」一般観覧者募集



インターハイの幕開けを高校生たちと一緒に盛り上げませんか?

当日は、インターハイの開幕を宣言する式典と歓迎演技が、県内の高校生により行われます。

皆さん、ぜひご覧ください。

日時 8月1日(水) 10時~12時(入場8時~9時20分)
場所 三重県営サンアリーナ(伊勢市朝熊町宇鴨谷4383-4)
募集 800人

応募方法

次の①②のいずれかの方法で応募してください。

※1人1回限り、一度に申し込める人数は4人まで。
※応募多数の場合は抽選となります。当選された方のみ当選通知を送付します。

①郵送
一般観覧者募集リーフレット、または大会公式ホームページからダウンロードした申込用紙に必要事項を記入し、下記まで郵送してください。

締切:5月31日(木) 当日消印有効

②インターネット
大会公式ホームページより応募してください。
<https://www.koukousoutai.com/2018soutai/>
締切:5月31日(木) 17時15分受付終了

申込・問い合わせ先/
平成30年度全国高等学校総合体育大会
三重県実行委員会事務局
〒514-0004

津市栄町1丁目891番地 三重県吉田山会館1F
☎059-224-2823 FAX 059-224-3001

東海総体 [検索](#)



暮らしに役立つ情報はデータ放送でチェック!

三重県データ放送は 毎週木曜日更新
三重テレビ7チャンネルリモコン「d」ボタンで選択!

【県のテレビ番組】 ~三重テレビ(地デジ7ch)~

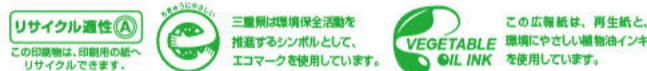
◆「県政チャンネル～輝け! 三重人～」
金曜日22時15分~(第5週は放送なし)
県の取り組みを分かりやすく紹介。ユーチューブでも配信します。
[三重県インターネット放送局](#) [検索](#)

【県のラジオ番組】 ~FM三重~

◆三重県からのおしらせ
月~金 7時43分~ 金 18時25分~
◆こんにちは三重県です
火 18時22分~



次号のお知らせ 6月号は6月3日(日)に新聞折り込み予定です。



「県政だより みえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属するものです。なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社ウィット(☎072-668-3275)までお問い合わせください。

公務員 2019年度(H31年度)受験 募集中

2018年11~3月コース | 2019年4~9月コース

全日・夜間特訓・土日集中コース
☆半年間(11~3月・4~9月)で最終合格へ
☆2次対策(面接・討論・論作文)も充実

早期入校特典
10月末までの申し込み
入学金 50,000円OFF
授業料 15%OFF
18年11~3月コース
授業料 70%OFF
(19年4~9月コースをお申し込みの方)

2017(H29)年度合格実績(1次試験)
●事務系(県・市役所等)のべ145名合格
●公安系(警察・消防等)のべ95名合格
最終合格者も多数!
三重県職員 A・B・C 15名最終合格
津市(事務)・松阪市(事務)各8名最終合格
伊勢市(消防)7名 津市(消防)5名最終合格

説明会 ※30分程度 個別制です
土日 13:00~15:00 平日(月~金) 15:00~18:00
□会場/当学院 □参加方法/お電話・メールでご予約ください
[E-mail] miekoumuin@wish.ocn.ne.jp

三重で公務員を目指すなら <http://miekoumuin.net>
三重公務員学院 ☎059-224-8890
津市光明町364 魚伝ビル3F(津駅西口出てすぐ) ご参加できない方は、パンフレットを郵送します!

160有余年の信用と実績 お葬式/家族葬は光倫会館へ

株式会社 光倫会館

経済産業大臣認可 全日本葬祭業協同組合連合会加盟

家族葬から社葬まで、安心の24時間365日受付
通話無料 0120-114248

本社/四日市光倫会館 ☎059-351-1151
光倫会館 桜ホール ☎059-325-2482
富田光倫会館 ☎059-361-2481
津光倫会館 ☎059-228-1151